

昨年同時期のアンケート結果と比較です

12月7日(月)夕方から、2日朝(火)までの角中生です

昨年度のほぼ同時期と比較してみました。昨年度生徒数336名、今年度316名です。

比較結果から、角中生の生活リズムが改善されつつあります。

しかし、依然として、「家庭学習0時間」「12時過ぎまで起きている」「朝食を食べない」という生徒がいることも事実です。

さらなる改善には、保護者の皆様の強いお力添えが必要です、是非、冬休み前に、生活リズムの確認をよろしくお願いします。

【家庭学習】

- 1時間以内の生徒が減り、2時間以上の生徒が増え、良い傾向です。
- 3年生は、受験が近づき、家庭学習時間が増えています。



【寝る時間】

- 12時過ぎに寝る生徒は少なくなっていますが、まだ、45名は起きている。
- 寝る時間がやや遅い傾向にあり、学習時間増と関係あるのかもしれませんが。



【起きる時間】

- 6時から7時の間に起きる生徒が多くなっています。
- 7時30分過ぎに起きて登校している生徒が数名います。改善が必要です。



【朝食】

- しっかり食べて登校している生徒が多くなってきています。【朝食パワー発揮！】
- すこししか食べない、まったく食べない生徒が43名、12時過ぎまで起きている生徒のほぼ同じ人数です。関連性を感じます。



【詳しい結果は、裏面をご覧ください】

授業・部活動・家庭学習も、最後は、体力勝負です！

歩くこと、運動することを、もっと意識してほしい

先月、2年生の修学旅行で東京方面に行ってきました。都会でいつも感じることは、とにかく歩かなければならないということです。

その極めつけは、B組の「東京タワーを階段で登る」に挑戦したことです。生徒は全員完歩、私もなんとか登り切りました。貴重な初体験でした。

私自身、普段は、自宅と学校の敷地以外は歩かないという日もありますが、同じような角中生もいるのではないのでしょうか。便利な世の中ですが、豊かな活動を支えるのは確かな「体力」です。

自分自身への反省も含めてですが、角中生には、「歩くこと」「運動すること」を強く意識した生活をしてほしいと思います。



2B組、東京タワー600段に挑戦中です

全体的に、角中生の生活リズムが良くなりつつあります

しかし、残念ながら、家庭学習時間が30分以内の生徒 25名（約 8%）
 夜12時過ぎまで起きている生徒 45名（約15%）
 朝食をしっかりと食べていない生徒 43名（約15%）います。改善が必要です。



